

2022年3月

わいわい児童クラブ牛久 参加者・保護者各位

認定 NPO 法人茨城 YMCA
わいわい児童クラブ牛久

わいわい児童クラブ牛久保護者会資料

拝啓 弥生の候、皆様におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

日頃よりわいわい児童クラブ牛久にご参加いただき、心より感謝申し上げます。

例年2月末に行っているわいわい児童クラブ牛久の保護者会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度につきましても残念ながら中止といたしました。そのため、こちらの資料で児童クラブの様子を少々ご報告させていただきます。是非ご確認ください。

◎報告

○遊びの内容について

保護者の方々や「Amazon みんなで応援プログラム」経由で全国の方からご寄附いただいたダーツやユニバーサルホッケー、バスケットコート、トランポリン等の新しい遊具が届きました。贈ってくださった方々に感謝の気持ちを持つことを忘れずに、ルールを守って遊んでいます。

2月は、今年度2度目のオンライン学習期間となり、堀（レバ）を中心に、日替わりで大会を行いました。初日のしっぽ取り大会が子どもたちの印象に残ったようで、その後も他の大会の合間にリーダーも交えて行なっていました。オンライン学習期間が終わった後も「また大会やらないかなあ」とある男の子が時折つぶやいています。情勢が不安定な今だからこそ、我々YMCAの役割を再確認し、子どもたちが安心して遊びや生活に取り組めるよう、環境整備に今後も取り組んでまいります。

○お泊まり保育について

12月10日から11日にかけて、第1回お泊まり保育を実施いたしました。2020年度初めからの構想でしたが、2度の延期を挟んで1年半越しの開催でした。当初は牛久センター内での開催を見込んでおりましたが、プログラムや感染症対策も考慮して、県立中央青年の家での宿泊となりました。5年生児童3名をプログラムリーダーとして、焼きビー玉作りや広場でのレクリエーション等を行いました。子どもたちの満足度がとても高く、第2回も構想中です。コロナ禍ではありますが、反省を活かして、より楽しい経験にできるようにしてまいります。プログラムリーダーをしたい児童も多いですが、学校行事では難しくなった「集団を引っ張る経験」を様々な児童に積んでもらいたいと考えておりますので、その際はご協力をよろしくお願いいたします。

○クリスマス祝会について

12月24日（金）には牛久教会と合同でクリスマス祝会を行いました。ケーキを食べた後、6年生が先導役となり、教会の庭にLEDの蝋燭を灯しました。いただいたピニャータをみんなの力を合わせて割ったり、トーンチャイムの発表を楽しんだり、とてもよい思い出になりました。ご寄附やお迎への配慮等、保護者の皆様にはご協力をいただき、とても感謝しております。

○ウィンタースクールについて

最終日には予想外の大雪が降り、もりのゆうえんちへのお出かけはできませんでしたが、焼き芋や公園のお出かけなど、6日間子どもたちの楽しい歓声が聞こえていました。手にしもやけができながら雪だるまを作ったり、落ち葉にまみれたり、五感で季節を味わうことができました。本来のプログラムとは違った、「実感を伴った活動」が自然に生まれることもあります。バーチャルでは不可能なこのような活動を楽しめるのも、牛久センターならではの魅力です。

◎今後のプログラム予定

○保護者コミュニケーションについて

今年度後期の保護者コミュニケーションにつきましては、コロナウイルス感染拡大の影響で、誠に勝手ではありますが、現時点では見送らせていただきます。こちらからも保護者の皆様とお話したいことがたくさんありますので、ご希望がございましたら、個別に日時を調整いたしますので、お気軽にお申しつけください。

○6年生お別れ会について

修了式の3月24日を目途に6年生お別れ会を行う予定です。長い時間をYMCAで共にし、時間や笑顔を共にしてきてくれたメンバーとの特別なひとときです。伝えたい思いを持っている後輩たちの声もたくさん聞こえてきております。詳細は追ってメールでご連絡いたしますので、どうぞ楽しみにお待ちいただきますよう、お願いいたします。

この度は、休校措置が相次ぎましたが、パーソナルカードのご提出や利用予定のご連絡、ありがとうございました。コロナ禍が続きますが、2022年度も子どもたち一人ひとりの思いや願いに寄り添いながら、保育を続けてまいります。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

敬具

宮田康男 藤井洋太 川又淳史